

---

---

# 淀川水系西大阪ブロックの河川整備について

---

---

1. 流域の概要
2. 高潮対策事業
3. 地震・津波対策事業

# 1. 流域の概要

# 1. 流域の概要

- 西大阪ブロックは、旧淀川(大川、堂島川、安治川)、土佐堀川、木津川、尻無川、東横堀川、道頓堀川、住吉川および正蓮寺川、六軒家川の流域から構成されており、これらは大阪の中心市街地を網状に流れて大阪湾に注ぐ河川である。
- 大阪市は、我が国の主要都市の中でも有数の人口密度、事業所数を誇る大都市であり、これらの河川はその中核部を流れている。
- 対象河川は全て感潮河川で勾配もほとんどない(縦断勾配1/12,500~水平)。

表 対象河川一覧

	河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km <sup>2</sup> )
西大阪 ブロック	旧淀川 (大川・堂島川・安治川)	13.83	288.0※1
	土佐堀川	2.45	
	木津川	8.80	
	尻無川	4.10	
	東横堀川	2.175	
	道頓堀川	2.745	
	住吉川	3.05	
	正蓮寺川	4.60	10.8
六軒家川	2.45		

※1 流域面積に寝屋川流域含む

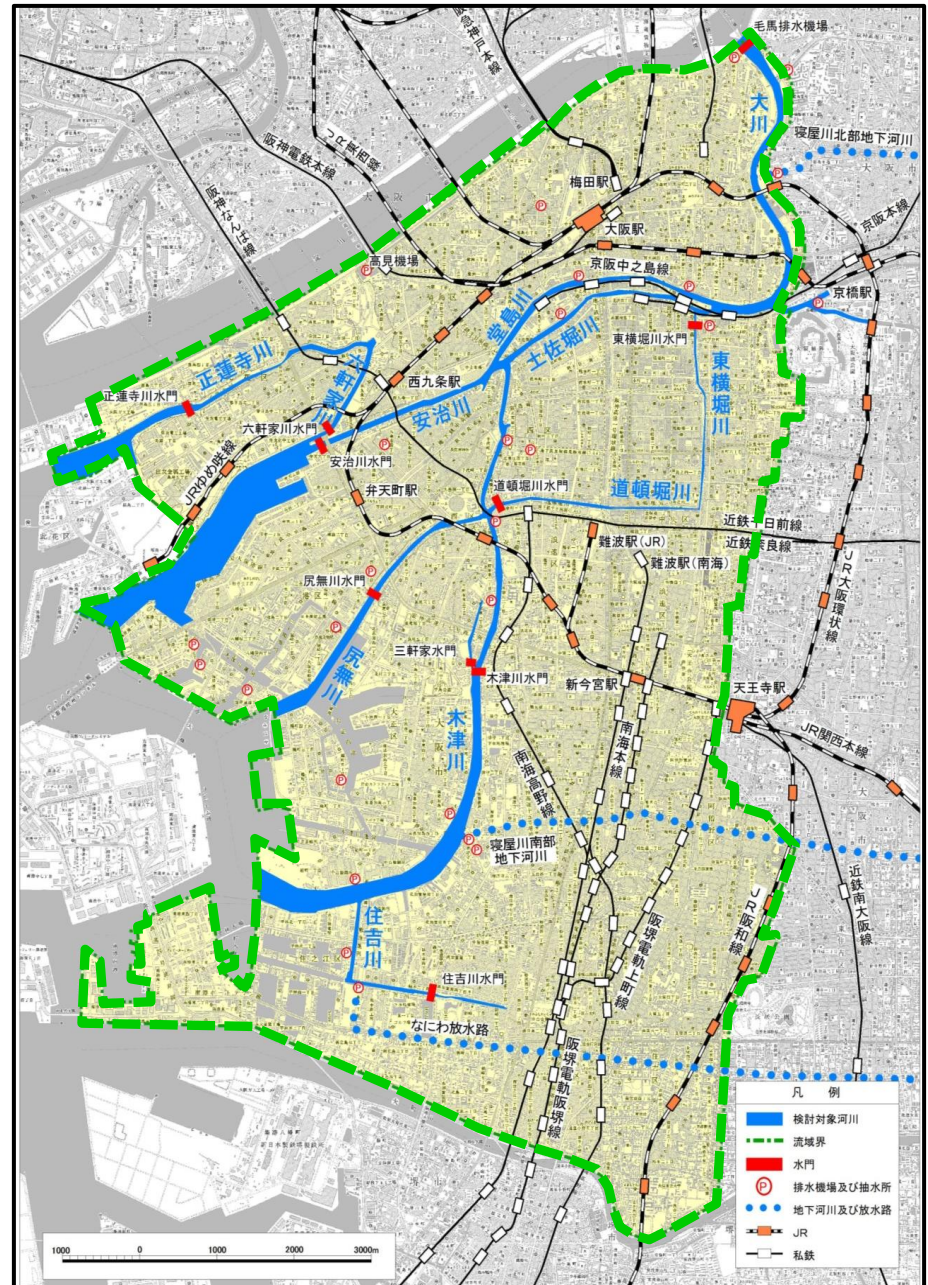


図 流域図

# 1. 流域の概要

- 流域は、大阪平野の河口部に位置し、低地帯で海拔ゼロメートル以下の地帯も存在する。
- 地質は、淀川水系、大和川水系の河川によって堆積された軟弱な沖積層で覆われており、昭和10年～昭和36年頃には、多量の地下水汲み上げにより激しい地盤沈下に見舞われた。
- 現在では、地下水汲み上げ規制等により沈下はおさまり、沈下の進行はほとんど見られない。



図 海拔ゼロメートル地帯の分布(平成19年7月)

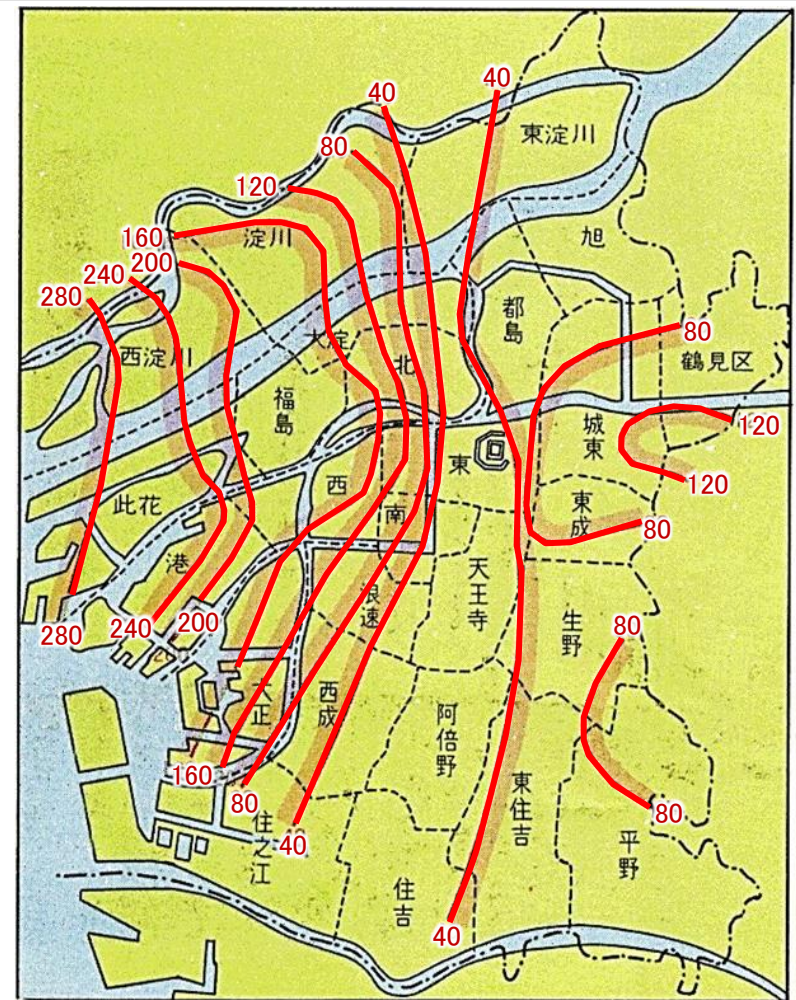


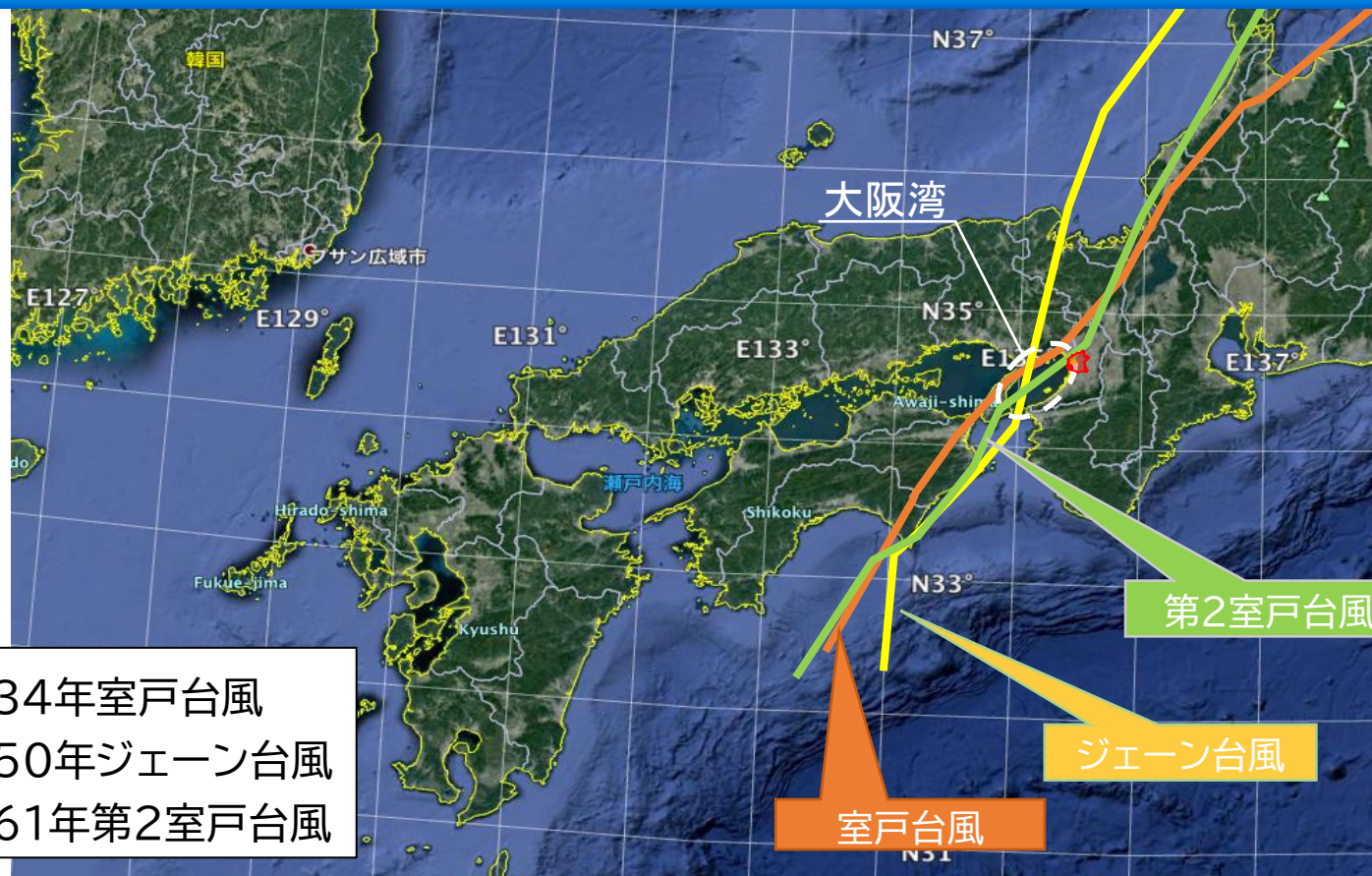
図 大阪市内の地盤沈下等高線図  
(昭和10年～昭和54年)

## 2. 高潮対策事業

## 2. 高潮対策事業（昭和以降の高潮災害と主な治水事業）

年月日	項目
S9.9	※室戸台風により西大阪一帯災害を受ける。(大阪府下—人的被害17,898人、家屋被害30,042戸、浸水家屋166,720戸、船舶被害2,739隻)
S9~14	・大阪市内9河川(木津川、旧淀川(安治川、尻無川)等)復旧事業—大阪府施工(L=16,520工費748千円)—天端高OP+3.50mの防潮壁完成。
S19~20	※高潮により2年連続して広範囲な浸水被害発生。
S20~21	・大阪府、市共同で緊急防潮堤工事に着手(天端高OP+3.50m、L=50km)
S22	・大阪湾復興計画(修築10カ年計画、工費10億円)を策定、工事に着手。※地盤沈下の進行により防潮堤の機能低下が著しくなる。
S23	・大阪市内河川特殊災害防除施設事業に着手。(天端高 OP+3.50~4.00m、幅8.0mの防潮堤工事-国庫補助10%、既設防潮堤の機能低下が著しくなる。
S25.9.3	※ジェーン台風により西大阪一帯高潮被害激甚(大阪府下—死者240人、家屋の全、半壊71,333戸、浸水家屋94,164戸)浸水面積5.625ha-OP+5.00m 鉄矢板護岸方式を初めて採用。
S25	・大阪市内防潮防御対策事業に着手—全体事業費107億円(防潮堤84.1km、水門9門、排水施設14ヶ所、橋梁候打上29橋)基準施工高—OP+5.00m 鋼鉄板護岸方式を初めて採用。
S34	・工業用水法に基づく地域指定により、地下水汲み上げ規制実施(福島区、此花区、西淀川区 他2区) ・大阪市地盤沈下防止条例制定。
S35	・治水事業5カ年計画スタート(S35~39)/高潮対策事業に大阪地区採択
S36.9.16	※第二室戸台風来襲、甚大な高潮被害を受ける。(大阪府下人的被害2,165人、浸水家屋126,980戸、浸水面積3、100ha)
S39	・高潮対策急3カ年計画完成。
S40	・第二次治水事業5カ年計画スタート(S40~42)/大阪高潮対策恒久計画策定。 ・西大阪地区の地盤沈下おさまる。
S41	・安治川アーチ型水門建設に着手。(S45完成)
S42	・木津川及び尻無川のアーチ型水門建設に着手。(S45完成)
S47	・毛馬排水機場の建設に着手。(S55完成)

## 2. 高潮対策事業（主な高潮災害）



災害事象	気圧	最大風速 (大阪)	最高潮位	潮位 偏差	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	死傷者 (人)
1934年 室戸台風	954hPa	48.4m/s	OP+4.20m (推定値)	2.92m	166,720		17,898
1950年 ジェーン台風	970hPa	28.1m/s	OP+3.85m (推定値)	2.37m	45,406	35,058	21,465
1961年 第2室戸台風	937hPa	33.3m/s	OP+4.12m	2.45m	59,198	67,782	2,165



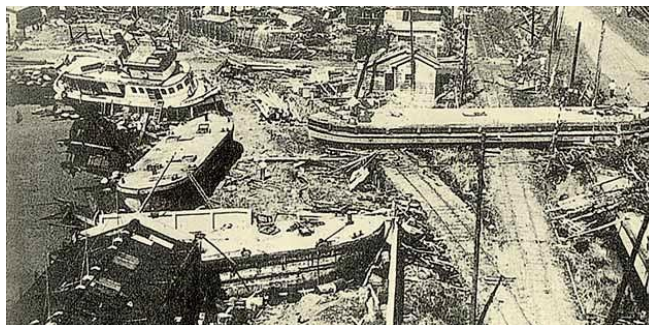
## 2. 高潮対策事業（主な高潮災害）

### ●1934年 室戸台風



被災者の救出状況

### ●1950年 ジェーン台風



大阪市港区の被害状況



大阪市福島区の浸水

### ●1961年 第2室戸台風



大阪市 中之島(堂島川渡辺橋付近)の浸水



大阪市西淀川区の浸水

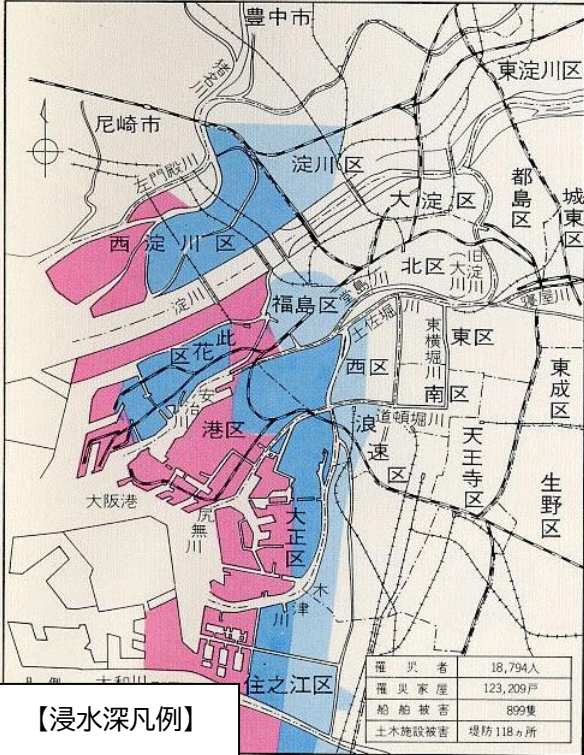
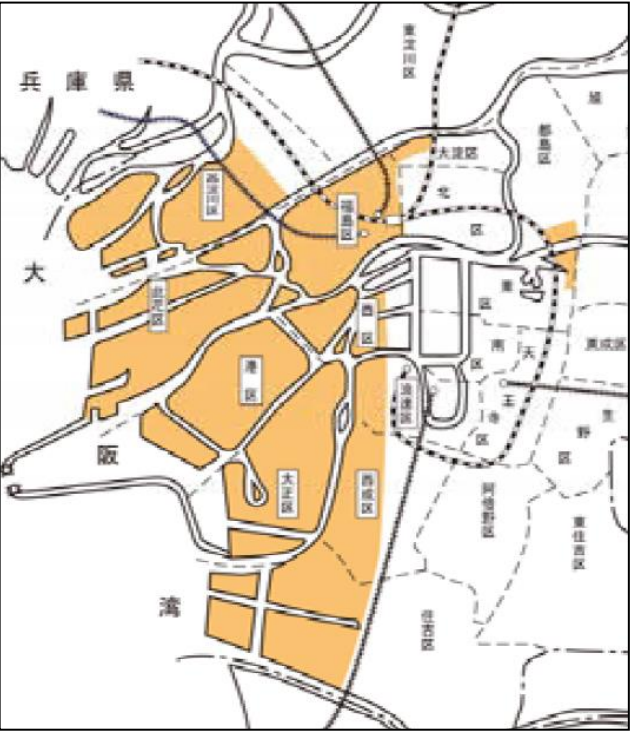
# 2. 高潮対策事業（主な高潮災害）

## 三大台風による浸水範囲

室戸台風(1934年)  
【4,291ha】

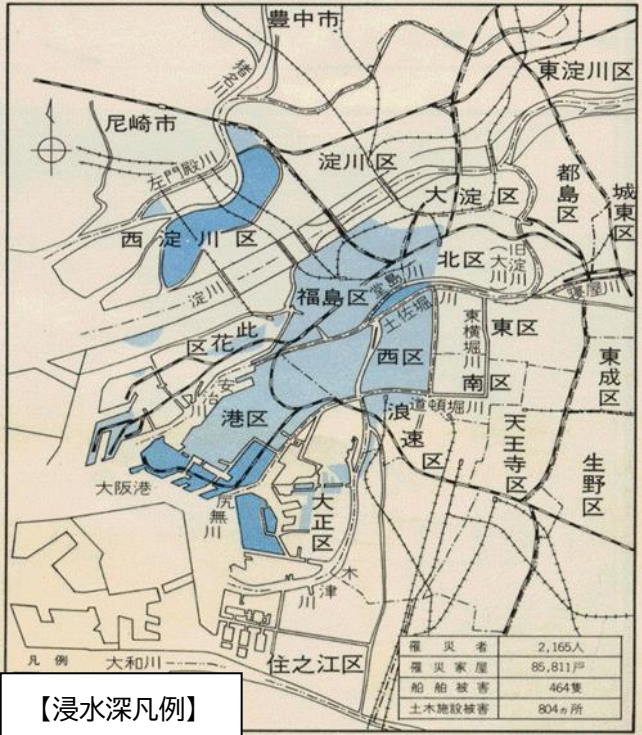
ジーン台風(1950年)  
【5,625ha】

第2室戸台風(1961年)  
【3,100ha】



【浸水深凡例】

- :2~3m
- :1~2m
- :0~1m



【浸水深凡例】

- :2~3m
- :1~2m
- :0~1m

## 2. 高潮対策事業（昭和以降の高潮災害と主な治水事業）

- 昭和に入ってから、昭和9年の室戸台風、昭和25年のジェーン台風など、度重なる高潮への対策が治水上の課題となった。
- 特にジェーン台風の高潮により、死者240人、家屋の全半壊71,333戸、浸水家屋94,164戸など戦後復興途上の西大阪地域は大きな被害を受けた。

### S9.9 室戸台風

S9~14 大阪市内9河川(木津川、旧淀川(安治川、尻無川)等)復旧事業  
⇒天端高OP+3.50mの防潮壁完成

S20~21 大阪府、市共同で緊急防潮堤工事に着手  
⇒天端高OP+3.50m、L=50km

S23 大阪市内河川特殊災害防除施設事業に着手  
⇒天端高 OP+3.50~4.00m、幅8.0mの防潮堤工事(国庫補助10%)

### S25.9 ジェーン台風

S25 大阪市内防潮防御対策事業に着手  
⇒防潮堤84.1km、水門9門、OP+5.00m 鋼鉄板護岸方式を初めて採用

S35 治水事業5カ年計画スタート(S35~39)/高潮対策事業に大阪地区採択

高潮対策事業

### S36.9 第二室戸台風

S39 高潮対策緊急3カ年計画完成

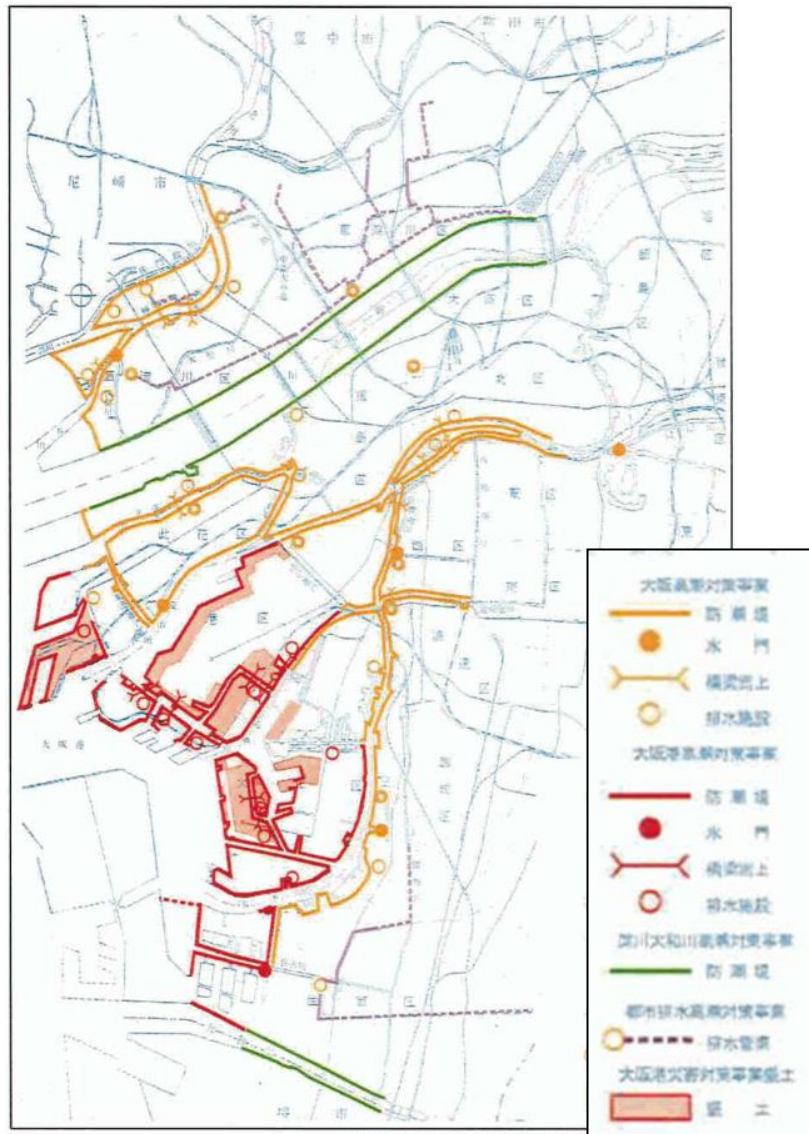
S40 大阪高潮対策恒久計画策定  
⇒計画高潮位 OP+5.20m

# 2. 高潮対策事業

## ■ ジェーン台風以降の高潮対策（第2期 昭和34～39年度）

- 大きな被害を受けたジェーン台風を契機に、抜本的な総合高潮対策を実施した。
- しかし、地下水の汲み上げによる地盤沈下により、防潮施設が沈下したため、昭和34年度から防潮施設を元の高さまで嵩上げする事業※に着手した。
- この事業の実施途上、昭和36年に第二室戸台風による甚大な高潮被害を受けたため、淀川、大和川、大阪港など関連する国・市と共に「緊急3カ年計画」を立て、昭和39年度までに概ねの機能復元を完了した。

※ 昭和34年度：大阪地区地盤沈下対策事業  
 昭和35年度以降：大阪高潮対策事業



資料：「大阪市内高潮対策事業概要」（大阪府／昭和42年）

### ■ 大阪高潮対策事業緊急3カ年計画実施

工程	36年度追加		37年度		38年度		39年度		計		摘要
	数量	事業費	数量	事業費	数量	事業費	数量	事業費	数量	事業費	
防潮堤	km 14.7	千円 1,951,333	km 13.5	千円 3,343,700	km 14.8	千円 3,089,420	km 17.3	千円 3,355,353	km 60.3	千円 11,739,806	
橋梁	橋 2	82,000	橋 1	226,300	橋 4	380,580	橋 3	594,147	橋 10	1,283,027	
排水	-	-	カ所 2	100,000	カ所 12	200,000	カ所 7	183,000	カ所 21	483,000	
計		2,033,333		3,670,000		3,670,000		4,132,500		13,505,833	

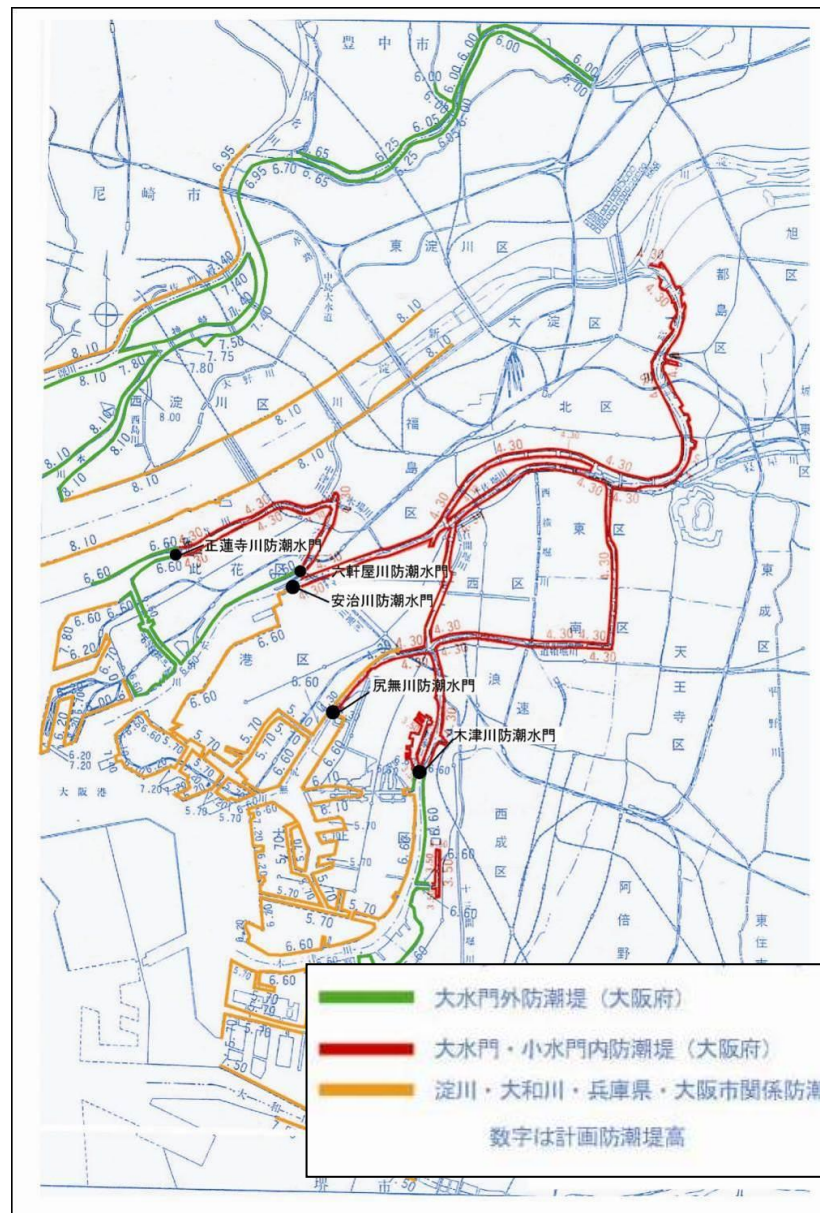
## 2. 高潮対策事業

### ■ 昭和40年代以降の恒久高潮対策事業

- 昭和40年代以降は、恒久的な高潮対策として、伊勢湾台風規模の超大型台風が、室戸台風の経路を通して満潮時に来襲した場合を想定した高潮に対しても十分安全に対処できるように「大阪高潮対策恒久計画」を策定し、防潮堤、防潮水門、排水施設などの整備を進めた。

- 台風の規模  
伊勢湾台風(1959年)と同規模の超大型台風
- 台風の経路  
満潮時に大阪湾に最悪コース(室戸台風)を通過
- 計画高潮位 OP+5.20m  
台風期の平均満潮位 (OP+2.2m) + 潮位偏差 (3.0m)
- 降雨規模  
3大台風の最大降雨であるジェーン台風時の降雨  
⇒ 1時間雨量 19.8mm

※1965年策定



## 2. 高潮対策事業（防潮堤方式と防潮水門方式）

- 大阪府では、計画した高潮を防御するため、防潮堤方式と防潮水門方式の2つの高潮対策方式を採用した。
- 淀川以南の大阪市内河川については、防潮水門方式を採用するとともに、水門外においては防潮堤方式を採用した。

### ○ 大阪府における高潮対策方式の分類



#### ① 防潮堤方式

- 堤防により高潮の浸水を防ぐ  
高潮対策の基本
- 維持管理において有効な方式

#### ② 防潮水門方式

- 都心部にある沈下した多くの橋梁  
のかさ上げが不要
- 新たな鉄扉の設置が不要
- 水防上の確実な措置が可能

## 2. 高潮対策事業（防潮堤方式）

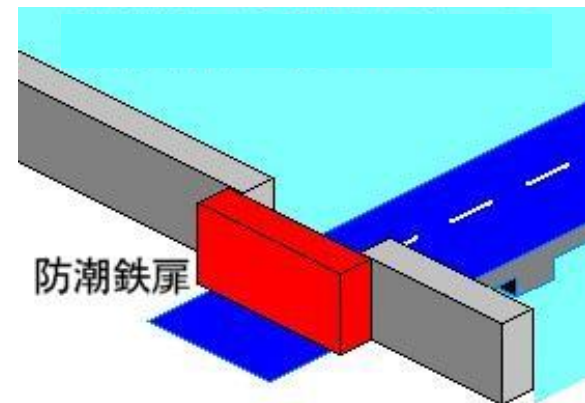
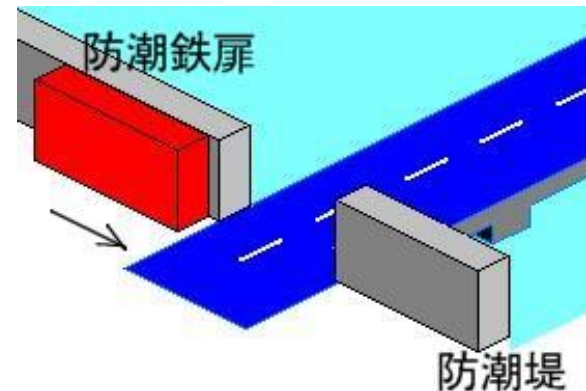
### ○ 大阪府における高潮対策方式の分類

#### ① 防潮堤方式

- ・堤防や鉄扉により高潮の浸水を防ぐ高潮対策の基本
- ・比較的橋梁が少ない地区において採用



大阪市内（木津川下流部）における防潮堤



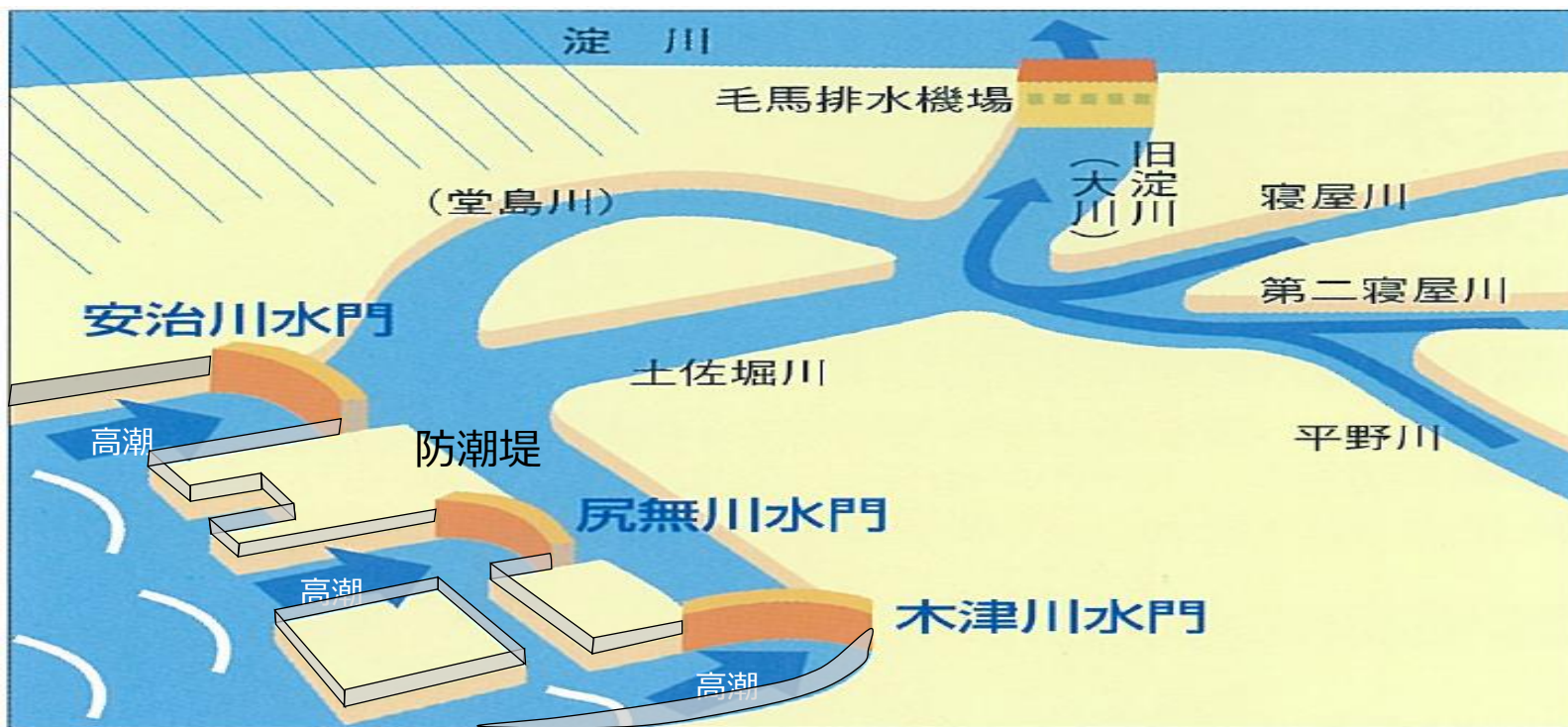
防潮鉄扉の閉鎖イメージ

## 2. 高潮対策事業（防潮水門方式）

### ○ 大阪府における高潮対策方式の分類

#### ② 防潮水門方式

- ・川の中・下流部に防潮水門を設け高潮の遡上を防ぐ高潮対策
- ・数多くの橋梁があり、堤防を嵩上げすることで、都市機能に悪影響を及ぼす地区において採用



- ・三大水門(安治川水門、尻無川水門、木津川水門) 1970年完成
- ・毛馬排水機場 1981年完成

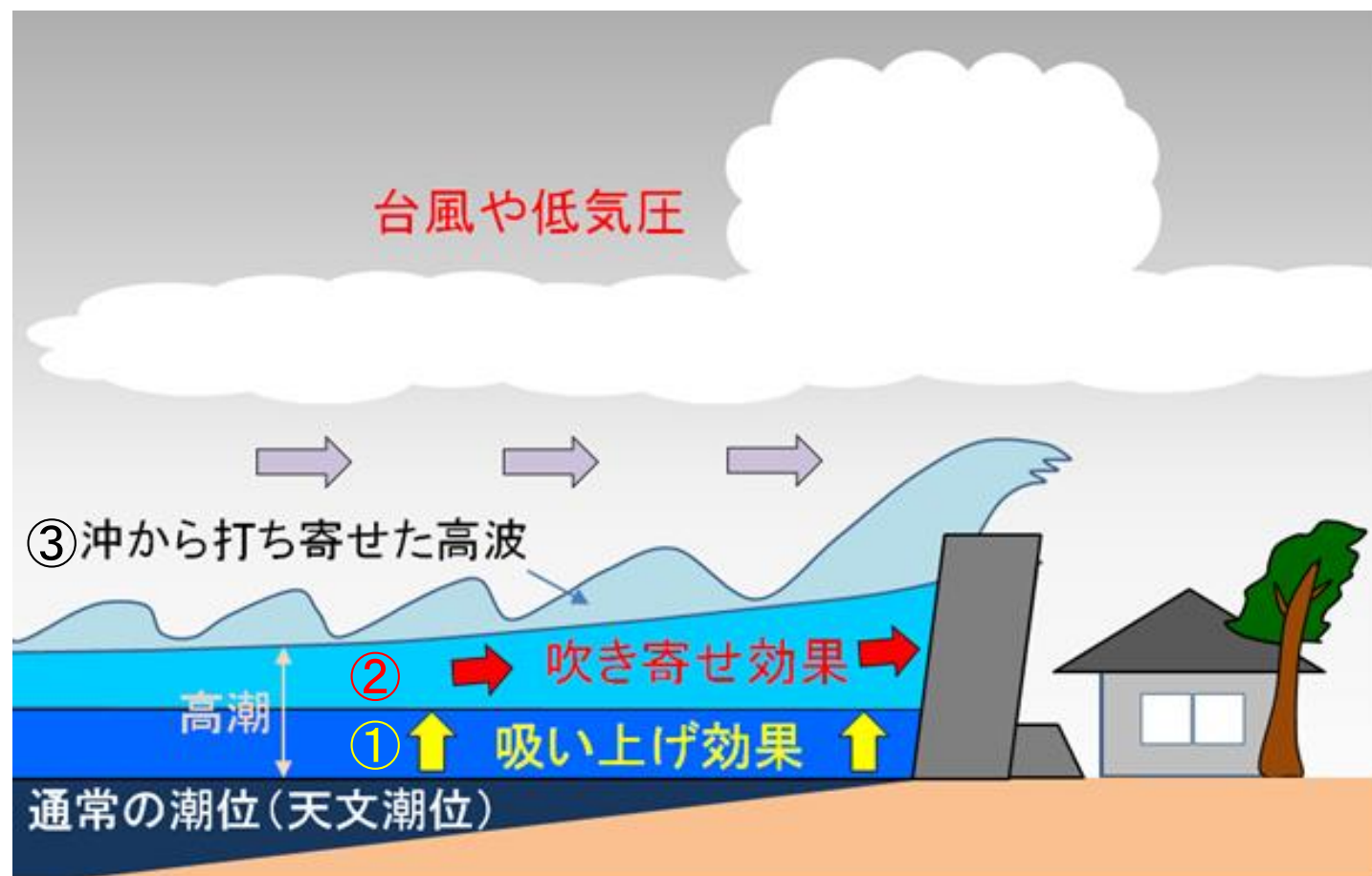


## 2. 高潮対策事業（防潮堤方式と防潮水門方式）

### ■ 高潮発生メカニズム

台風により、以下の原理によって高潮（潮位偏差）が発生する。

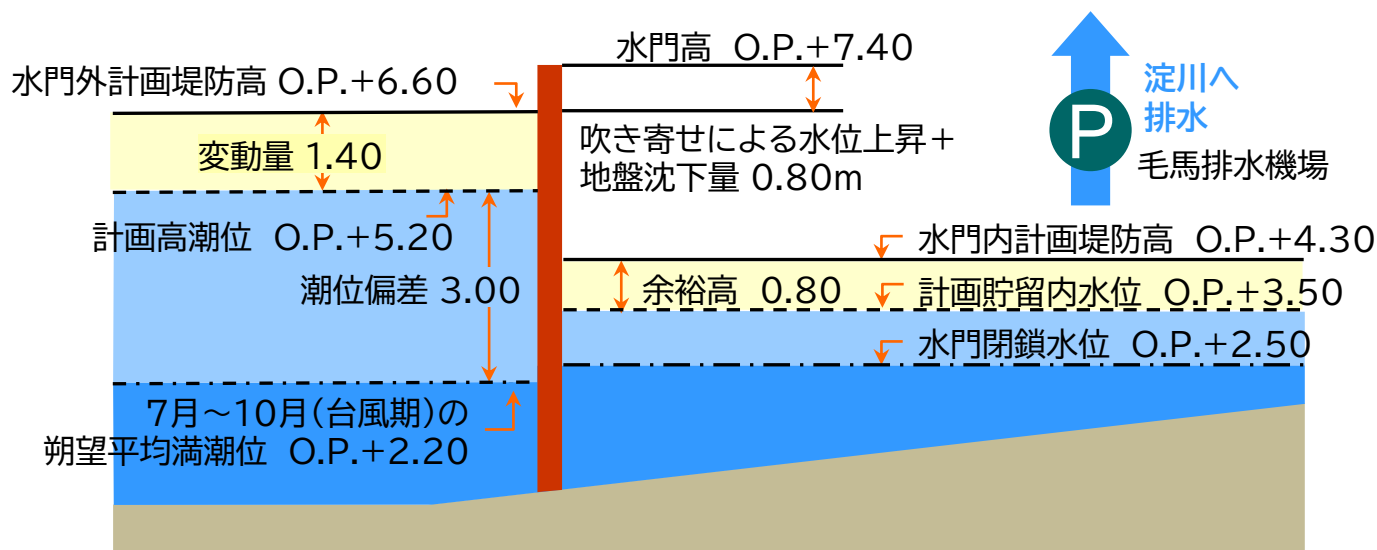
- ① 気圧低下による海面の上昇（1hPa  $\doteq$  1cm）
- ② 風による吹き寄せ
- ③ 波浪による海面の上昇



## 2. 高潮対策事業（防潮水門方式）

- ・伊勢湾台風規模の超大型台風が室戸台風のコースを通過して、満潮時に来襲した場合を想定した高潮（計画高潮位 O.P.+5.20m）に対して安全に対処できるよう、計画堤防高は防潮水門外で O.P.+ 6.60m、水門内で O.P.+4.30m として整備されている。
- ・防潮水門閉鎖時の内水対策について、計画降雨としては、既往の潮位偏差 2.0m 以上の高潮台風のうち、総降雨量及び降雨強度が最も大きいジェーン台風の実績値（最大時間雨量19.8mm）を用いており、上流の寝屋川からの流入や市街地からの排水に対応するため O.P.+2.50m～+3.50m 間の河道内での貯留と毛馬排水機場から淀川へ 330m<sup>3</sup>/s の排水を行う。

項目	内容	備考
計画目標	大阪湾高潮計画は、既往最大台風(伊勢湾台風:昭和34年9月)と同規模の大型台風が大阪湾において最悪となる経路(室戸台風経路:昭和9年9月)を通過して、満潮時に来襲した場合を想定して、防潮施設を整備することを目標としている。	
計画高潮位	O.P.+5.20m(=O.P.+2.20m+3.00m) ・O.P.+2.20m:S29～S38における7月から10月(台風期)の朔望平均満潮位 ・3.00m :潮位偏差(風の吹き寄せ、気圧の低下等による潮位の異常上昇高)	
計画堤防高	O.P.+6.60m(=O.P.+5.20m+1.40m) ・O.P.+5.20m:計画高潮位 ・1.40m :変動量(打上げ波高・堰上高)	防潮水門外における計画堤防高
閉鎖時水門高	O.P.+7.40m(=O.P.+5.20m+1.40m+0.20m+0.60m) ・O.P.+5.20m:計画高潮位 ・1.40m :変動量(打上げ波高・堰上高) ・0.20m :吹き寄せによる水位上昇(水門付近局所現象) ・0.60m :地盤沈下量	



## 2. 高潮対策事業（防潮水門方式）

- 旧淀川筋の防潮方式については、大型の防潮水門による方式を採用し、高潮時には防潮水門を閉鎖して高潮の遡上防御を図っている。
- 安治川、尻無川、木津川には国内では珍しいアーチ型の大水門が昭和45年に建設されている。

項目	内容
形式	アーチ型ゲート
径間	57.0m×1 [15.0×1]
有効幅員	55.4m
扉体	幅66.7m×高11.9m
閉鎖時 天端高	OP7.4m



## 2. 高潮対策事業（平成30年台風21号）



	室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号
年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日
気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa
最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)
最高潮位 (大阪港)	O.P.+4.20m (推定値)	O.P.+3.85m (推定値)	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m
潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m

## 2. 高潮対策事業（平成30年台風21号）

- 平成30年台風21号において、高潮警報が発表されたため、三大水門を閉鎖した。
- 大阪府の潮位計（木津川水門外側に設置）にて最大潮位O.P.+5.13mを観測し、過去最高潮位（第2室戸台風）よりも約1m高い潮位となったが、高潮による浸水被害は発生しなかった。

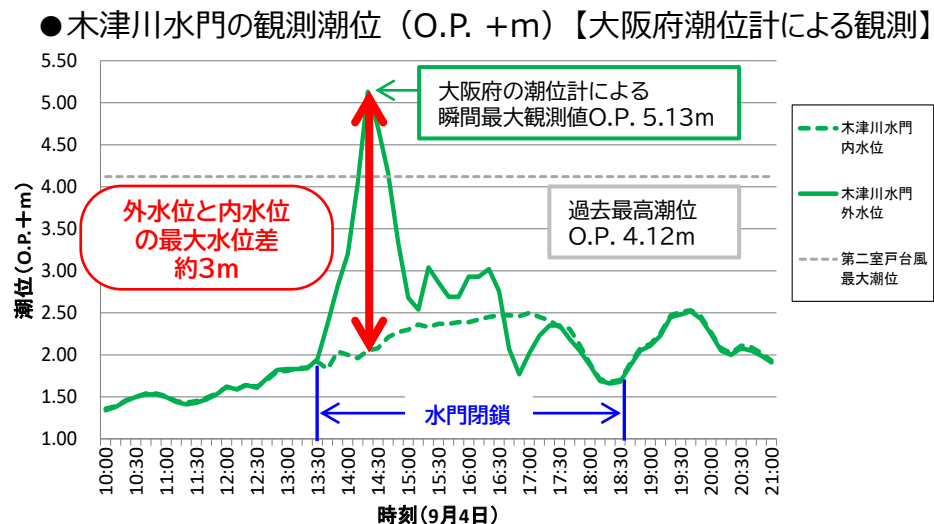


図 平成30年台風21号時の三大水門の様子

# 3. 地震・津波対策事業

### 3. 地震・津波対策事業（事業経過）

- ・阪神・淡路大震災を契機に耐震性を再検討し、M8クラスの南海・東南海地震や直下型地震に対応するため、対策を実施した。
- ・さらに、東日本大震災を契機にM9クラスの地震動を対象とした再々点検を実施し、緊急性の高い箇所から順次対策を実施した。

**昭和52年** 高潮被害や地盤沈下により、度重なる防潮堤のかさ上げを行った結果、耐震性が不足した。

耐震対策事業に着手

（河川砂防技術基準 標準的な地震動）

**平成9年** **阪神・淡路大震災**を契機に、「大阪府土木部構造物耐震対策検討委員会」にてM8クラスの南海・東南海地震や直下型地震に対して対応できるよう、昭和52年以降に取り組んできた区間を含めて点検を実施した。

➡ 「大阪府土木部防災アクションプログラム(平成10年3月)」を策定し、概ね平成22年(2010年)を整備目標とし、対策を実施。

**平成25年** **東日本大震災**を契機に、「大阪府南海トラフ巨大地震 土木構造物耐震対策検討部会」にてM9クラスの地震動に対して対応できるよう、東日本大震災以前に取り組んできた区間を含めて再点検を実施した。

➡ 「大阪府都市整備部地震防災アクションプログラム(平成27年3月)」を策定し、防潮堤の液状化対策や、水門等の耐震化などの対策については令和5年度末(2023年)を整備目標とし、対策を実施。  
また、三大水門は、令和元年度に津波対策として概ね20年間で更新する目標とした。

**現在** 防潮堤の液状化対策や、水門等の耐震化などの対策について令和5年度末に完了した。  
また、三大水門の更新は実施中。



淀川左岸 西島地区



淀川左岸 西島地区



神崎川 神崎橋上流



左門殿川 左門橋上流



### 3. 地震・津波対策事業（地震・津波対策の目標）

#### ○地震・津波対策の目標（東日本大震災以降）

		堤防	水門、排水機場
地震	L1	➤ 堤防、水門、排水機場等の全ての河川管理施設が健全性を損なわない	
	L2	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 早期に修復可能な損傷に留める</li> <li>➤ ある程度の損傷が生じた場合においても、朔望平均満潮位または津波高さ以上の高さを確保する</li> </ul>	➤ 地震後においても水門の開閉や排水設備の機能を保持する
津波	L1	➤ 浸水を防ぐ	➤ 機能（開閉動作など）を確保
	L2	➤ 施設の損傷等による二次被害の発生を防ぐ	

L1地震動: 構造物の供用期間中に発生する確率が高い地震動。

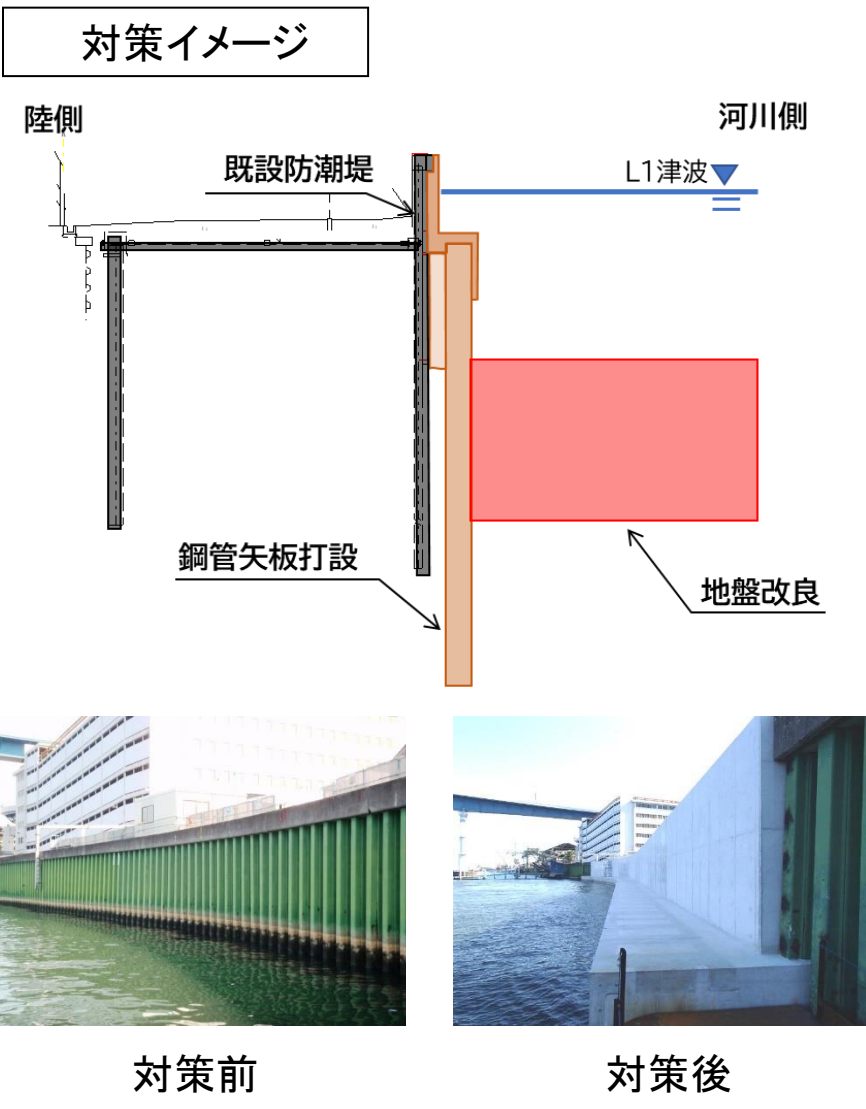
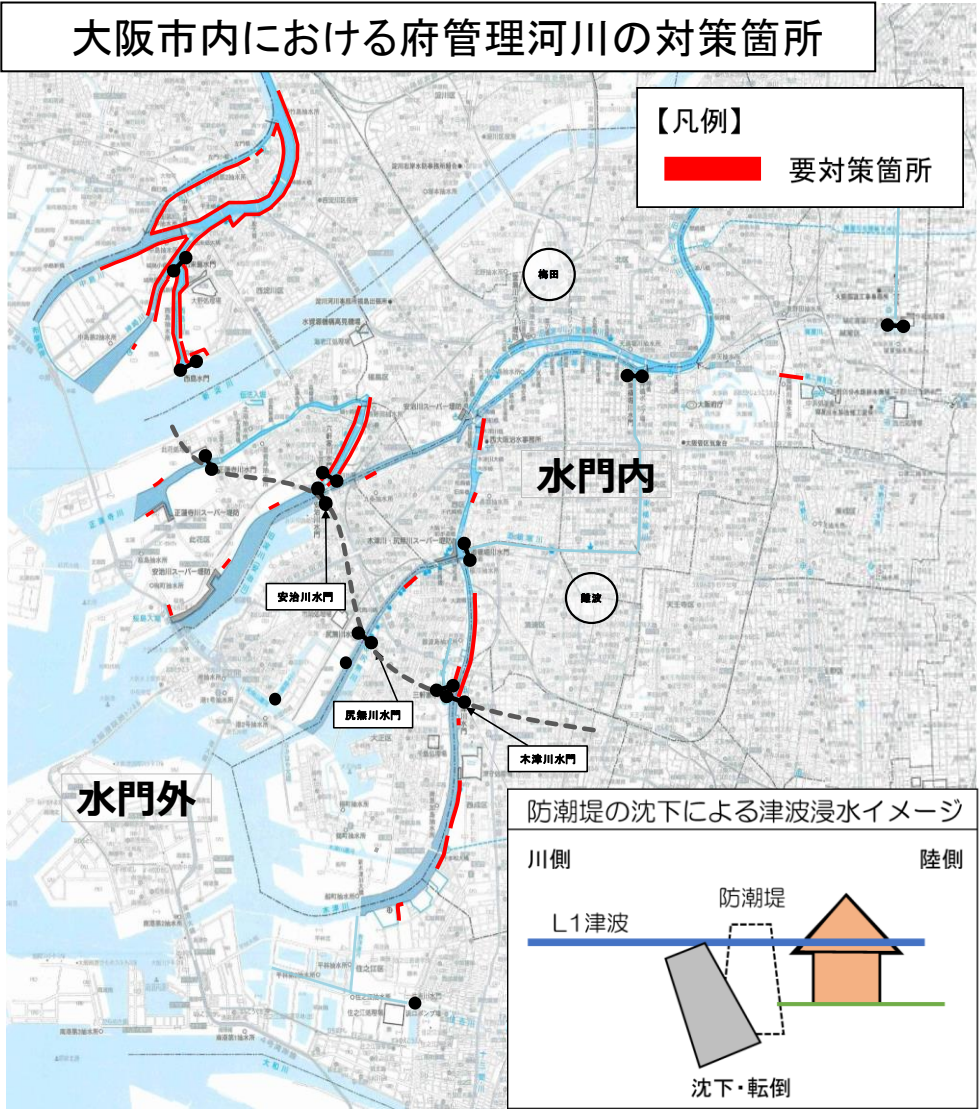
L2地震動: 対象地点において現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動。(内陸直下型はマグニチュード7クラス、海溝型は南海トラフ巨大地震でマグニチュード9クラス)

L1津波(施設計画上の津波): 発生頻度は最大クラスの津波に比べて高く、津波高は低いものの大きな被害をもたらす津波。(百年から百数十年に一度の頻度で発生する東南海・南海地震(マグニチュード8クラスによる津波))

L2津波: 発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波。(千年に一度、もしくはそれ以上の間隔の頻度で発生する南海トラフ巨大地震(マグニチュード9クラスによる津波))

# 3. 地震・津波対策事業（対策の優先順位）

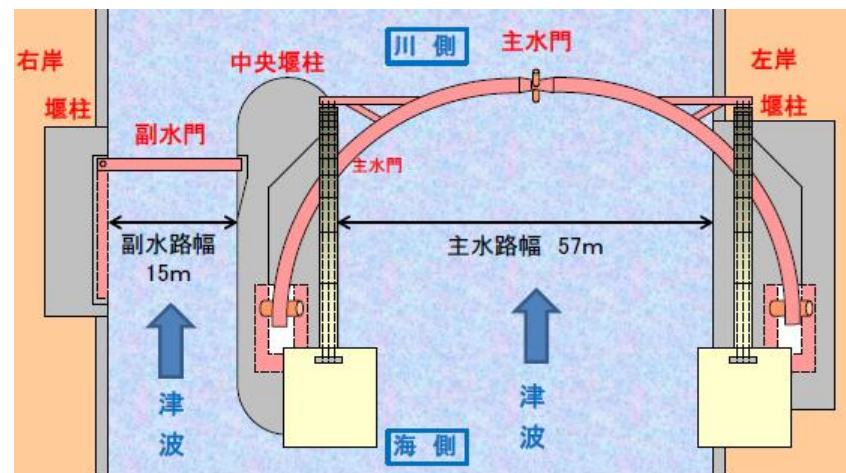
・東日本大震災以降における防潮堤の液状化対策や、水門等の耐震化などの対策については、令和5年度末(2023年)を整備目標とし、大阪市内における府管理河川(延長22.5km)の対策が完了した。



### 3. 地震・津波対策事業（三大水門の津波への対応）

三大水門は、津波により主水門が開放できない恐れがあり、また、補強は困難である。当面の対応として、地震後の洪水等のリスクに対し、副水門の補強を実施するが、抜本的な津波対策の検討が必要となった。

		水門、排水機場
地震	L1	➤ 施設が健全性を損なわない
	L2	➤ 地震後においても水門の開閉や排水設備の機能を保持する
津波	L1	➤ 機能（開閉動作など）を確保
	L2	➤ 施設の損傷等による二次被害の発生を防ぐ



- 三大水門については、地震に対して、L1,L2ともに対策不要もしくは対策が完了済である。また、津波に対してL2が対策不要であるが、L1が要対策となる。
- 主水門のL1津波に対する補強が困難となることから、地震後の洪水等のリスクに対し、副水門の補強を実施するが、抜本的な津波対策の検討が必要となった。

大阪府河川構造物等審議会【最終答申】(H29.9.4)

- L1津波対策としては、様々な対策案を選定、比較検討した結果、**水門新設案が西大阪地区の津波対策として最適である。**
- 現水門の寿命等を考慮すれば、速やかに建設に着手する必要がある、**早急に設計段階に移行し、遅滞なく事業を進めるべき。**

### 3. 地震・津波対策事業（三大水門の津波への対応）

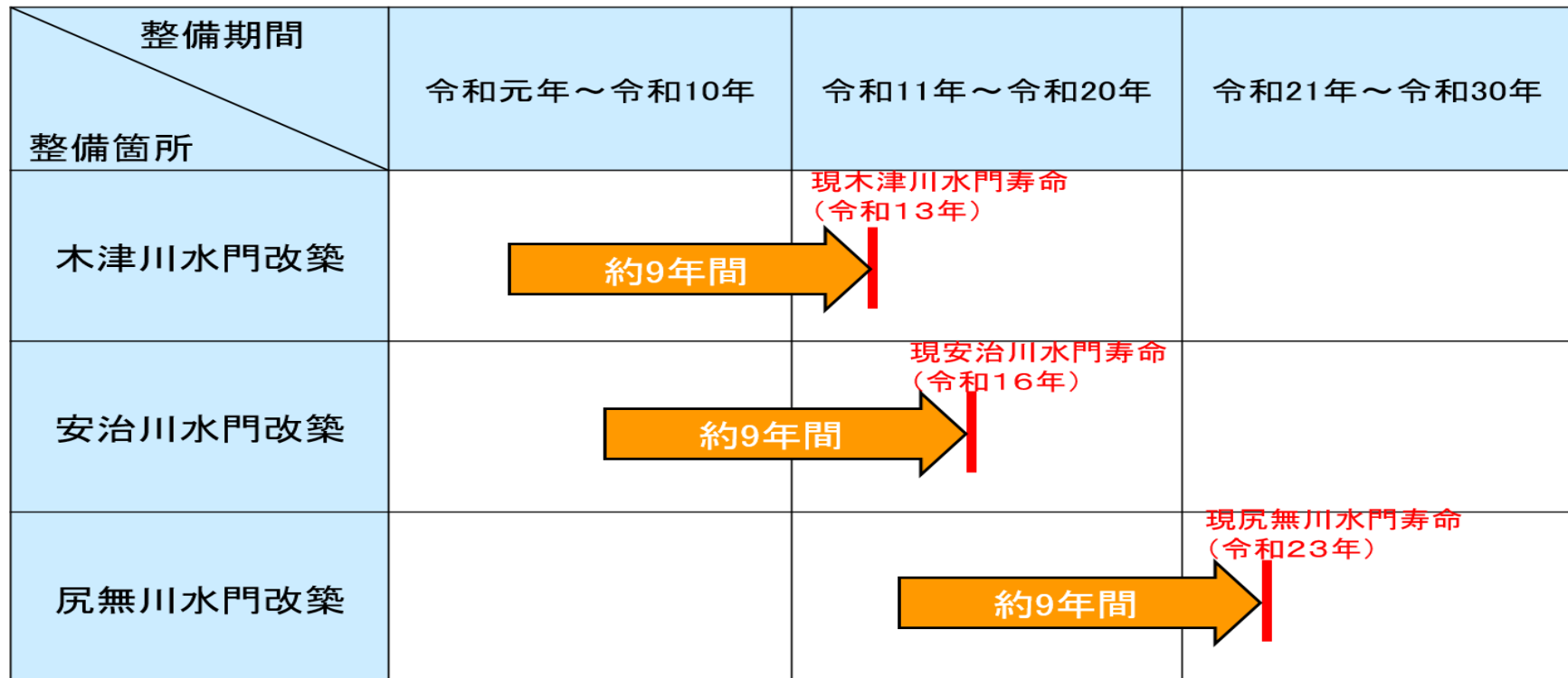
○三大水門の津波への対応

- ・津波波力に対する補強は不可能
- ・津波用水門として必要な機能（自重降下等）の補完が不可能

○三大水門の老朽化への対応

- ・建設後50年以上が経過し、老朽化が進行
- ・常時の津波対応のため、大規模な補修や設備更新が不可能

⇒抜本的な対策として、現水門が施設寿命を迎える前に津波・高潮対策用の新水門を新たに建設。  
 新たな水門は、その供用期間中に気候変動による外力が増大した場合には影響を受けることが  
 確実。



# (まとめ) 淀川水系西大阪ブロックの事業評価について

- 事業名: 淀川水系西大阪ブロック 高潮・地震・津波対策事業
- 事業期間: 1960年(昭和35年)～2041年(令和23年) 完了予定
- 事業箇所: 大阪市内 西大阪ブロック【流域面積 298.8km<sup>2</sup>】
- 再評価理由: 前回評価(R元年度)から5年継続
- 事業目的: 伊勢湾台風級の超大型台風が大阪湾に最悪のコースで満潮時に来襲した時の高潮を想定し、耐震性能を有する防潮施設を整備する。
- 事業内容:
  - <高潮対策>

恒久的な防潮施設の整備が完了していることから、老朽化が進んでいる三大水門(安治川水門・尻無川水門・木津川水門)を新たな水門として改築することで、治水安全度の維持。
  - <地震・津波対策>

L1(レベル1)地震動に対して河川管理施設が健全性を損なわず、L2(レベル2)地震動に対して堤防はL1(レベル1)津波高以上の高さを確保、水門・排水機場は開閉及び排水の機能を保持。老朽化が進んでいる三大水門(安治川水門・尻無川水門・木津川水門)を高潮だけでなく津波にも対応できる新たな水門として改築し、治水安全度の維持を図る。
- 事業費: 全体事業費 約2073.5億円(前回評価時点)
  - うち、投資済事業費(令和4年度末) 1682.2億円

**次回審議会にて、前回評価時(R元年度)からの進捗状況、変更点の説明と事業継続の妥当性について審議に諮る。**

# 令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1】の訂正について

・令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1 淀川水系西大阪ブロックの河川整備について】に一部誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますと共に、以下のように訂正いたします。

	<b>訂正前</b>	<b>訂正後</b>
ページ	3 ページ	3 ページ

訂正箇所	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>河川名</th> <th>指定区間延長 (km)</th> <th>流域面積 (km<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9" style="text-align: center;">西大阪 ブロック</td> <td>旧淀川 (大川・堂島川・安治川)</td> <td>13.83</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">288.0*1</td> </tr> <tr> <td>土佐堀川</td> <td>2.45</td> </tr> <tr> <td>木津川</td> <td>8.80</td> </tr> <tr> <td>尻無川</td> <td>4.10</td> </tr> <tr> <td>東横堀川</td> <td>2.175</td> </tr> <tr> <td>道頓堀川</td> <td>2.745</td> </tr> <tr> <td>住吉川</td> <td>3.05</td> </tr> <tr> <td>正連寺川</td> <td>4.60</td> </tr> <tr> <td>六軒家川</td> <td>2.45</td> <td style="text-align: center;">10.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 流域面積に寝屋川流域含む</p>		河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km <sup>2</sup> )	西大阪 ブロック	旧淀川 (大川・堂島川・安治川)	13.83	288.0*1	土佐堀川	2.45	木津川	8.80	尻無川	4.10	東横堀川	2.175	道頓堀川	2.745	住吉川	3.05	正連寺川	4.60	六軒家川	2.45	10.8	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>河川名</th> <th>指定区間延長 (km)</th> <th>流域面積 (km<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9" style="text-align: center;">西大阪 ブロック</td> <td>旧淀川 (大川・堂島川・安治川)</td> <td>13.83</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">288.0*1</td> </tr> <tr> <td>土佐堀川</td> <td>2.45</td> </tr> <tr> <td>木津川</td> <td>8.80</td> </tr> <tr> <td>尻無川</td> <td>4.10</td> </tr> <tr> <td>東横堀川</td> <td>2.175</td> </tr> <tr> <td>道頓堀川</td> <td>2.745</td> </tr> <tr> <td>住吉川</td> <td>3.05</td> </tr> <tr> <td>正連寺川</td> <td>4.60</td> </tr> <tr> <td>六軒家川</td> <td>2.45</td> <td style="text-align: center;">10.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 流域面積に寝屋川流域含む</p>		河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km <sup>2</sup> )	西大阪 ブロック	旧淀川 (大川・堂島川・安治川)	13.83	288.0*1	土佐堀川	2.45	木津川	8.80	尻無川	4.10	東横堀川	2.175	道頓堀川	2.745	住吉川	3.05	正連寺川	4.60	六軒家川	2.45	10.8
	河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km <sup>2</sup> )																																																	
西大阪 ブロック	旧淀川 (大川・堂島川・安治川)	13.83	288.0*1																																																	
	土佐堀川	2.45																																																		
	木津川	8.80																																																		
	尻無川	4.10																																																		
	東横堀川	2.175																																																		
	道頓堀川	2.745																																																		
	住吉川	3.05																																																		
	正連寺川	4.60																																																		
	六軒家川	2.45	10.8																																																	
	河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km <sup>2</sup> )																																																	
西大阪 ブロック	旧淀川 (大川・堂島川・安治川)	13.83	288.0*1																																																	
	土佐堀川	2.45																																																		
	木津川	8.80																																																		
	尻無川	4.10																																																		
	東横堀川	2.175																																																		
	道頓堀川	2.745																																																		
	住吉川	3.05																																																		
	正連寺川	4.60																																																		
	六軒家川	2.45	10.8																																																	

ページ	7 ページ	7 ページ
-----	-------	-------

訂正箇所	<table border="1"> <thead> <tr> <th>災害事象</th> <th>気圧</th> <th>最大風速 (大阪)</th> <th>最高潮位</th> <th>潮位 偏差</th> <th>床上浸水 (戸)</th> <th>床下浸水 (戸)</th> <th>死傷者 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1934年 室戸台風</td> <td>954hPa</td> <td>48.4m/s</td> <td>OP+4.20m</td> <td>2.92m</td> <td>166,720</td> <td>17,898</td> </tr> <tr> <td>1950年 ジェーン台風</td> <td>970hPa</td> <td>28.1m/s</td> <td>OP+3.85m</td> <td>2.37m</td> <td>45,406</td> <td>35,058</td> <td>21,465</td> </tr> <tr> <td>1961年 第2室戸台風</td> <td>937hPa</td> <td>33.3m/s</td> <td>OP+4.12m</td> <td>2.45m</td> <td>59,198</td> <td>67,782</td> <td>2,165</td> </tr> </tbody> </table>	災害事象	気圧	最大風速 (大阪)	最高潮位	潮位 偏差	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	死傷者 (人)	1934年 室戸台風	954hPa	48.4m/s	OP+4.20m	2.92m	166,720	17,898	1950年 ジェーン台風	970hPa	28.1m/s	OP+3.85m	2.37m	45,406	35,058	21,465	1961年 第2室戸台風	937hPa	33.3m/s	OP+4.12m	2.45m	59,198	67,782	2,165	<table border="1"> <thead> <tr> <th>災害事象</th> <th>気圧</th> <th>最大風速 (大阪)</th> <th>最高潮位</th> <th>潮位 偏差</th> <th>床上浸水 (戸)</th> <th>床下浸水 (戸)</th> <th>死傷者 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1934年 室戸台風</td> <td>954hPa</td> <td>48.4m/s</td> <td>OP+4.20m <small>(指定値)</small></td> <td>2.92m</td> <td>166,720</td> <td>17,898</td> </tr> <tr> <td>1950年 ジェーン台風</td> <td>970hPa</td> <td>28.1m/s</td> <td>OP+3.85m <small>(指定値)</small></td> <td>2.37m</td> <td>45,406</td> <td>35,058</td> <td>21,465</td> </tr> <tr> <td>1961年 第2室戸台風</td> <td>937hPa</td> <td>33.3m/s</td> <td>OP+4.12m</td> <td>2.45m</td> <td>59,198</td> <td>67,782</td> <td>2,165</td> </tr> </tbody> </table>	災害事象	気圧	最大風速 (大阪)	最高潮位	潮位 偏差	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	死傷者 (人)	1934年 室戸台風	954hPa	48.4m/s	OP+4.20m <small>(指定値)</small>	2.92m	166,720	17,898	1950年 ジェーン台風	970hPa	28.1m/s	OP+3.85m <small>(指定値)</small>	2.37m	45,406	35,058	21,465	1961年 第2室戸台風	937hPa	33.3m/s	OP+4.12m	2.45m	59,198	67,782	2,165
災害事象	気圧	最大風速 (大阪)	最高潮位	潮位 偏差	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	死傷者 (人)																																																									
1934年 室戸台風	954hPa	48.4m/s	OP+4.20m	2.92m	166,720	17,898																																																										
1950年 ジェーン台風	970hPa	28.1m/s	OP+3.85m	2.37m	45,406	35,058	21,465																																																									
1961年 第2室戸台風	937hPa	33.3m/s	OP+4.12m	2.45m	59,198	67,782	2,165																																																									
災害事象	気圧	最大風速 (大阪)	最高潮位	潮位 偏差	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	死傷者 (人)																																																									
1934年 室戸台風	954hPa	48.4m/s	OP+4.20m <small>(指定値)</small>	2.92m	166,720	17,898																																																										
1950年 ジェーン台風	970hPa	28.1m/s	OP+3.85m <small>(指定値)</small>	2.37m	45,406	35,058	21,465																																																									
1961年 第2室戸台風	937hPa	33.3m/s	OP+4.12m	2.45m	59,198	67,782	2,165																																																									

ページ	17 ページ	17 ページ
-----	--------	--------

<p>・防潮水門閉鎖時の内水対策について、計画降雨としては、既往の潮位偏差 2.0m 以上の高潮台風のうち、総降雨量及び降雨強度が最も大きいジェーン台風の実績値（最大時間雨量19.8mm）を用いており、上流の寝屋川からの流入や市街地からの排水に対応するため O.P. +2.50m～+3.50m 間の河道内での貯留と毛馬排水機場から淀川へ 330m<sup>3</sup>/s の排水を行う。</p>	<p>・防潮水門閉鎖時の内水対策について、計画降雨としては、既往の潮位偏差 2.0m 以上の高潮台風のうち、総降雨量及び降雨強度が最も大きいジェーン台風の実績値（最大時間雨量19.8mm）を用いており、上流の寝屋川からの流入や市街地からの排水に対応するため O.P. +2.50m～+3.50m 間の河道内での貯留と毛馬排水機場から淀川へ 330m<sup>3</sup>/s の排水を行う。</p>
--	--

# 令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1】の訂正について

・令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1 淀川水系西大阪ブロックの河川整備について】に一部誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますと共に、以下のように訂正いたします。

	訂正前	訂正後																																																												
ページ	19ページ	19ページ																																																												
訂正箇所	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>室戸台風</th> <th>ジェーン台風</th> <th>第2室戸台風</th> <th>平成30年台風21号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年月日</td> <td>1934年9月21日</td> <td>1950年9月3日</td> <td>1961年9月16日</td> <td>2018年9月4日</td> </tr> <tr> <td>気圧</td> <td>954.3hPa</td> <td>970.0hPa</td> <td>937.0hPa</td> <td>962.4hPa</td> </tr> <tr> <td>最大風速</td> <td>48.4m/s(大阪)</td> <td>28.1m/s(大阪)</td> <td>33.3m/s(大阪)</td> <td>27.3m/s(大阪)</td> </tr> <tr> <td>最高潮位(大阪港)</td> <td>O.P.+4.20m</td> <td>O.P.+3.85m</td> <td>O.P.+4.12m</td> <td>O.P.+4.59m</td> </tr> <tr> <td>潮位偏差</td> <td>2.92m</td> <td>2.37m</td> <td>2.45m</td> <td>2.77m</td> </tr> </tbody> </table>		室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号	年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日	気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa	最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)	最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m	O.P.+3.85m	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m	潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>室戸台風</th> <th>ジェーン台風</th> <th>第2室戸台風</th> <th>平成30年台風21号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年月日</td> <td>1934年9月21日</td> <td>1950年9月3日</td> <td>1961年9月16日</td> <td>2018年9月4日</td> </tr> <tr> <td>気圧</td> <td>954.3hPa</td> <td>970.0hPa</td> <td>937.0hPa</td> <td>962.4hPa</td> </tr> <tr> <td>最大風速</td> <td>48.4m/s(大阪)</td> <td>28.1m/s(大阪)</td> <td>33.3m/s(大阪)</td> <td>27.3m/s(大阪)</td> </tr> <tr> <td>最高潮位(大阪港)</td> <td>O.P.+4.20m (修正)</td> <td>O.P.+3.85m (修正)</td> <td>O.P.+4.12m</td> <td>O.P.+4.59m</td> </tr> <tr> <td>潮位偏差</td> <td>2.92m</td> <td>2.37m</td> <td>2.45m</td> <td>2.77m</td> </tr> </tbody> </table>		室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号	年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日	気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa	最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)	最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m (修正)	O.P.+3.85m (修正)	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m	潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m
	室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号																																																										
年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日																																																										
気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa																																																										
最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)																																																										
最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m	O.P.+3.85m	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m																																																										
潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m																																																										
	室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号																																																										
年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日																																																										
気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa																																																										
最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)																																																										
最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m (修正)	O.P.+3.85m (修正)	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m																																																										
潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m																																																										
ページ	20ページ	20ページ																																																												
	平成30年台風21号において、高潮警報が <b>発令</b> されたため、三大水門を閉鎖した。	平成30年台風21号において、高潮警報が <b>発表</b> されたため、三大水門を閉鎖した。																																																												
ページ	27ページ	27ページ																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>室戸台風</th> <th>ジェーン台風</th> <th>第2室戸台風</th> <th>平成30年台風21号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年月日</td> <td>1934年9月21日</td> <td>1950年9月3日</td> <td>1961年9月16日</td> <td>2018年9月4日</td> </tr> <tr> <td>気圧</td> <td>954.3hPa</td> <td>970.0hPa</td> <td>937.0hPa</td> <td>962.4hPa</td> </tr> <tr> <td>最大風速</td> <td>48.4m/s(大阪)</td> <td>28.1m/s(大阪)</td> <td>33.3m/s(大阪)</td> <td>27.3m/s(大阪)</td> </tr> <tr> <td>最高潮位(大阪港)</td> <td>O.P.+4.20m</td> <td>O.P.+3.85m</td> <td>O.P.+4.12m</td> <td>O.P.+4.59m</td> </tr> <tr> <td>潮位偏差</td> <td>2.92m</td> <td>2.37m</td> <td>2.45m</td> <td>2.77m</td> </tr> </tbody> </table>		室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号	年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日	気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa	最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)	最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m	O.P.+3.85m	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m	潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>室戸台風</th> <th>ジェーン台風</th> <th>第2室戸台風</th> <th>平成30年台風21号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年月日</td> <td>1934年9月21日</td> <td>1950年9月3日</td> <td>1961年9月16日</td> <td>2018年9月4日</td> </tr> <tr> <td>気圧</td> <td>954.3hPa</td> <td>970.0hPa</td> <td>937.0hPa</td> <td>962.4hPa</td> </tr> <tr> <td>最大風速</td> <td>48.4m/s(大阪)</td> <td>28.1m/s(大阪)</td> <td>33.3m/s(大阪)</td> <td>27.3m/s(大阪)</td> </tr> <tr> <td>最高潮位(大阪港)</td> <td>O.P.+4.20m (修正)</td> <td>O.P.+3.85m (修正)</td> <td>O.P.+4.12m</td> <td>O.P.+4.59m</td> </tr> <tr> <td>潮位偏差</td> <td>2.92m</td> <td>2.37m</td> <td>2.45m</td> <td>2.77m</td> </tr> </tbody> </table>		室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号	年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日	気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa	最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)	最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m (修正)	O.P.+3.85m (修正)	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m	潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m
	室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号																																																										
年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日																																																										
気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa																																																										
最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)																																																										
最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m	O.P.+3.85m	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m																																																										
潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m																																																										
	室戸台風	ジェーン台風	第2室戸台風	平成30年台風21号																																																										
年月日	1934年9月21日	1950年9月3日	1961年9月16日	2018年9月4日																																																										
気圧	954.3hPa	970.0hPa	937.0hPa	962.4hPa																																																										
最大風速	48.4m/s(大阪)	28.1m/s(大阪)	33.3m/s(大阪)	27.3m/s(大阪)																																																										
最高潮位(大阪港)	O.P.+4.20m (修正)	O.P.+3.85m (修正)	O.P.+4.12m	O.P.+4.59m																																																										
潮位偏差	2.92m	2.37m	2.45m	2.77m																																																										

# 令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1】の修正について

・令和5年度第6回大阪府河川整備審議会【資料1 淀川水系西大阪ブロックの河川整備について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

	修正前	修正後
ページ	20ページ	20ページ
訂正箇所	<p>⇒抜本的な対策として、現水門が施設寿命を迎える前に津波・高潮対策用の新水門を新たに建設。 新たな水門は、その供用期間中に気候変動による外力増大の影響を受けることが確実。</p>	<p>⇒抜本的な対策として、現水門が施設寿命を迎える前に津波・高潮対策用の新水門を新たに建設。 新たな水門は、その供用期間中に気候変動による外力が増大した場合には影響を受けることが確実。</p>